



平成22年
8.15(日)

開場 / 13:30 開演 / 14:00
会場 / 倉敷市芸文館ホール
料金 / 全席自由
一般2,000円 大学生以下1,000円

※未就学児童の入場はご遠慮ください。
※倉敷市内在住・通学の小中学生を無料招待(要申込)
詳しくは、http://arsk.jp/event/2010_nakamichi.htmlをご覧ください。



内藤裕敬プロフィール

1959年、栃木県生まれ。劇団「南河内万歳一座」座長。2000年「ここからは遠い中国」で読売演劇大賞・優秀演出家賞受賞。1996年より、仲道郁代との共同企画にて、作・演出を担当。「仲道郁代の音楽学校」「ゴメン遊ばせクラシック」は、前半に演奏を交えた「芝居」、後半に「演奏」という構成による、世界でも初めての企画プログラムとして、国内外から大きな注目を集め、アジアツアー、全国ツアーを実施。2008年制作の「4×4」(出演:萩原聖人、倉科カナ他)は、演劇と音楽の自由な舞台で、話題を呼んだ。

音楽が語り、セリフが歌う！

仲道郁代の演奏と演劇のコラボレーション

©Kiyotaka Sato

仲道郁代プロフィール

第51回日本音楽コンクール第1位を受賞し注目を集める。日本を代表するピアニストとして第一線で活躍している。レコーディングは、Sony Music Japan Internationalと専属契約を結び、多数のCDをリリース。編著には『CDでわかる ショパン鍵盤のミステリー』(ナツメ社刊)等がある。仲道郁代オフィシャルホームページ <http://www.ikyuo-nakamichi.com/>

ピアニスト仲道郁代と演出家内藤裕敬がタッグを組んでお届けする、クラシックと演劇のコラボレーションシリーズ。完全オリジナル最新作を倉敷で初上演!クラシックと演劇を融合させた新感覚のステージを、10年以上にわたり発表し続けている2人が、ショパンの楽曲を題材に新たな世界に挑戦する。



アルス(くらしき)プロデュース
倉敷の小中学生に贈る素敵な音楽会

仲道郁代 窓の彼方へ

Away from the window

Ikyuo NAKAMICHI, Pianist

演奏：仲道郁代 作・演出：内藤裕敬
出演：重定礼子、阪上洋光、中津美幸、岡ひとみ、鈴木貴彦、手嶋綾乃